

衣装装着方法①

! ドール製品はレジン素材でできています。壊れやすいので取扱いには十分にご注意ください。



1 ヘッドパーツを取り外す

必要なもの 太めの紐 または Sカン用フック



- !** ヘッドのSカン金具を引き上げるには強い力が必要です。けがのないよう注意して行ってください。
- !** メイクは摩擦で剥がれることがあります。ヘッドパーツを扱う際はご注意ください。
- !** 外したヘッドパーツは安定した場所にタオルなど柔らかい布を敷いた上に置いてください。



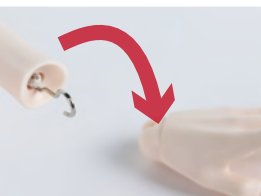
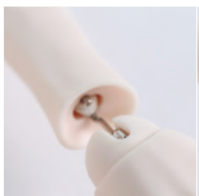
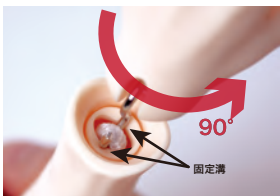
Sカンを引き上げて固定溝から浮かせ、Sカンが首穴に入るように90°横に回して溝から外す。

固定溝から外したSカンをゆっくりとヘッドの首穴に入れる。

メイクに触れないように注意しながら、ヘッドを外す。

2 ハンドパーツを取り外す

シャツを着せやすくするために、ハンドパーツを取り外します。



腕パーツとハンドパーツをしっかりと持ち、Sカンとテンションゴムが見えるまでハンドパーツを引っ張る。

ハンドパーツを引いたまま90°横に回し、Sカンを腕パーツ内の固定溝にはめて固定する。

ハンドパーツをSカンの開口部から手首側へ倒すようして外す。

3 衣装を着せる

① シャツ、ズボンを着せ、足の革ベルトを装着する

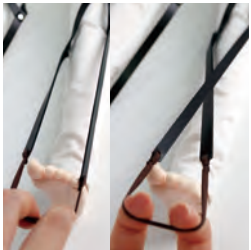


準備

足にかける革ベルトをズボンの腰部分に連結させておく。



革ベルトをつけたズボンを履かせ、革ベルトの端を前側に持ってくる。



革ベルト端のゴムを足裏まで引っ張ってひねり、ベルトを足の前側でクロスさせる。



ゴムを足裏でひねってクロスさせ、足の甲へかけて固定する。

② 腰布を巻く



腰布を右巻きで前から後ろに巻きつける。



腰布のスプリングフックをズボンの腰ベルト左にあるループに引っ掛けて着せる。

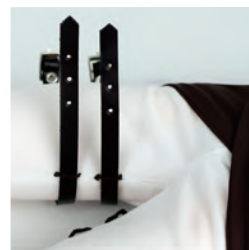
③ ループタイを巻く



4 鞆を固定するプレートを装着する



プレートの穴に腿へ固定する革ベルトを通す。(左右とも)



革ベルトを外側から内側へ腿の後ろから通し、プレートの位置が外側に、バックルの位置が前側になるよう、調整しながら巻いて固定する。

5 ブーツを履かせる



足に巻いた革ベルトの上からブーツを履かせる。

4 立体機動装置を装着する

必要なもの 精密ドライバー

① ハーネスに立体機動装置を取り付ける



立体機動装置の取り付け部分に止められているボルトとナットを、精密ドライバーで回し緩めて外す。



背当て付きハーネスの腰部分をあて、穴にボルトをはめ込む。

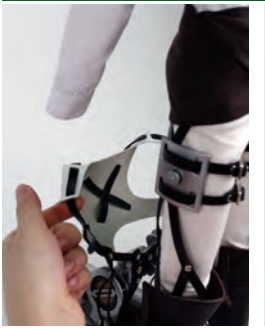


ナットを手で締めいき、最後は精密ドライバーでボルトを締める。



装着状態

② ハーネスをボディに固定する



立体機動装置が固定されたままハーネスをドールの背中側に持ってくる。



背当て両側のベルトを両腕に通し、ハーネスを装着する。



ハーネスを装着したら、胸の前と腰でベルトを止めて固定する。

装着状態

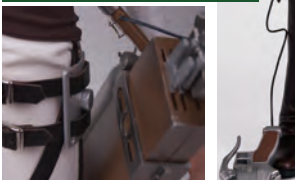


③ ワイヤー射出装置を取り付ける



ワイヤー射出装置内側の金具をハーネスの腰ベルトに差し込んで固定する。(左右とも)

④ 鞆を固定ベルトに取り付ける



衣装装着方法②

! ドール製品はレジン素材でできています。壊れやすいので取扱いには十分にご注意ください。

対象年齢15歳以上

※対象年齢未満の方は、保護者の方と一緒に取扱いください。



© 諫山創・講談社/「進撃の巨人」製作委員会

「進撃の巨人」 エルヴィン・スミス団長 キャストドール

取り扱い説明書



5 ジャケットを着せ、ハンドパーツを取り付ける



! シャツの端をマスキングテープなどで押さえておく。ジャケットを着せやすくするため。また、釦子（かんし）を使って袖口から抜き出すよりスムーズに行えます。また、ジャケットを着せやすくするため。また、釦子（かんし）を使って袖口から抜き出すよりスムーズに行えます。

両腕を後ろ側へ伸ばし、両袖から着せていく。



肩まで着せ終えたら、前から見て整える。



ハンドパーツをSカンにかけたら、固定溝から外してSカンを取める。

6 アイをはめ込む **必要なもの** アイパテ (アイ固定用粘土)



ヘッドパーツのアイホールにアイを入れ、指で揉んで柔らかくしたスカルピーを丸めて伸ばし、アイの上から軽く押し付けて仮固定する。正面から焦点を合わせたら、スカルピーを押し付けて固定する。

7 ヘッドパーツを取り付ける **必要なもの** 太めの紐 または Sカン用フック



! ヘッドのSカン金具を引き上げるには強い力が必要です。けがのないよう注意して行ってください。

! メイクは摩擦で剥がれることがあります。ヘッドパーツを扱う際はご注意ください。

ボディのSカン金具をヘッドの首穴に通し、ヘッドパーツをボディに乗せる。

Sカン金具を引き上げ、固定溝にはまるように90°横に回し、Sカン用フックを固定する。

7 ウィッグをかぶせる



! ウィッグの髪だけを強く引っ張ると抜けることがあります。必ずウィッグの生地を持ってかぶせてください。

ウィッグを前から軽くかぶせ、前髪を親指で抑えて固定する。

えり足の生地(ウィッグの内側)を持ち、ゆくりと引き下げてかぶせる。

8 スタイリング

超硬質ブレードを持たせ、ウィッグや服を整えたら完了です。各関節は人間と同じように動きますので、様々なポーズをさせてお楽しみください。

● セット内容

ドール本体 (ヘッド+ボディ)	…1体	※組み立て済み ※フェイスメイク済み	
衣装・装身具			
・専用ウィッグ	…1個	・シャツ	…1本
・専用アイ	…2個1組	・ズボン	…1本
・調査兵団ジャケット	…1着	・ループタイ	…1足
・調査兵団マント	…1着	・ロングブーツ	…1本
・腰巻	…1枚	・立体機動装置	…1組
・革ベルトセット 上半身用ハーネス、脚用固定ベルト	…1組	・超硬質ブレードセット ブレード2枚、グリップ2個	…2本1組

● ご用意いただくもの

- アイパテ (アイ固定用粘土)**
ヘッドパーツにアイを装着する際に非常にめぬからで滑りやすいため、綿素材の手袋があると作業しやすいでしょう。落とし爪でメイクをこすって剥がしてしまうなどの事故も防ぐことができます。
- 太めの紐 または Sカン用フック**
ヘッドパーツの取り外し・取り付けの際に必要となります。ヘッドとボディを繋いでいるSカン金具を引く時に使います。
- 精密ドライバー**
通常のドライバーより小さな精密機械用のものです。立体機動装置の取り付けに使います。

● その他 あると良いもの

- 綿素材の手袋**
ヘッド・ボディの素材「レジン」は非常にめぬからで滑りやすいため、綿素材の手袋があると作業しやすいでしょう。落とし爪でメイクをこすって剥がしてしまうなどの事故も防ぐことができます。
- ドールスタンド**
大きなサイズのドールは自立させにくく、倒れると自重で破損する可能性があります。立たせる際は、平らで安定した場所、ドールスタンドなど支えになるものを使用すると安心です。

! ドールは素材の特性上、経年により黄変(変色)する場合があります。長時間紫外線(日光等)にあてると黄変が進む場合がありますのでご注意ください。

ご注意

お客様へ 必ずお読みください。

- **小さな部品があります。**口の中に入れてください。ちっそく、窒息などの危険があります。
- **誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないで下さい。**
- **とがった部分の取扱いにはご注意ください。**

この商品に関するお問い合わせ

株式会社ボーダレス
ドール事業部 DOLK

お問合せ kikaku@vodaless.net
上記のメールアドレスまでお問合せください。



〒556-0005 大阪府大阪市浪速区日本橋 4-2-15 パーク日本橋 302
株式会社ボーダレスVodaless カスタマーサポート係
Tel 06-6575-9393 受付時間：11時～17時(祝日・弊社休業日を除く)
ホームページ：www.dolk.jp